

よつ葉の



クローバー

第13号
平成24年10月1日
発行 大船渡市仮設住宅
支援員 岡澤
村上
巨理

大船渡の漁師への応援ソング

9月26日に農家出身の7口歌手、奥野ひかるさん(大阪府高槻市)が訪れ、談話室でコンサートを開きました。当日は残念ながら、いつもより留守にしているお宅が多く10名程の観客でしたが、奥野さんは軽妙なトークと力強い歌声で盛り上げてくれました。前日は下権現堂の仮設で90歳のおばあちゃんと膝を付き合わせて1対1の歌謡ショーで、歌手人生初の出来事だったそうです。

奥野さんは、今年2月に綾里の黒土田仮設を訪問した際、被災にめげず漁師を続ける77才の方の言葉に感銘を受け東北応援歌「がんばっ節」を作りました。軽快なテンポで「がんばっぺし」のかけ声が印象的な曲でした。大船渡の復興が先か、私の紅白出場が先か・・・?間違いなく復興が先だと思いますと笑っていましたが、こちらからもエールを送りました。小柄な方ですが、事務所に所属せず一人で活動するなど、とてもパワフルな奥野さんから元気をいただきました。



<10月の予定>

11(木)・22(月) 10:00～12:00
〒郵便局

10(水)・17(水)・24(水)31(水)
10:00～12:00
ひだまりお茶っこ会